

緩和ケアの基本

と

地域の緩和ケアリソース



～その人らしい人生を地域で支える～

この研修では、緩和ケアの基本知識や地域資源の活用法、緩和ケア病棟の実際について理解を深めることを目的にしています。
参加者が共通認識を持ち、患者さんをご家族を中心とした質の高いケアを地域で実践できるよう、正しい知識の普及と多職種連携の強化を図ります。
また、緩和ケアに関するの誤解を解き、住み慣れた場所でその人らしい人生を送れるための医療やケアの質向上を目指します。



講義1

緩和ケアの基本と 地域の緩和ケア リソース

聖隷横浜病院
看護相談室
がん看護専門看護師
根岸 恵 先生

講義2

医療用麻薬は 中毒になる？

よくある誤解とその根拠

聖隷横浜病院
麻酔科部長
日本緩和医療学会
緩和医療認定医
木下 真弓 先生

講義3

緩和ケア病棟の 役割と利用方法

看取りだけじゃない！
緩和ケア病棟の活用ガイド

聖隷横浜病院
緩和ケア病棟課長
長野 加奈子 先生

7月17日(木) 18:30~20:00

集合&WEB開催

対象：医療・介護・福祉職

会場：保土ヶ谷区医師会館 80名
Zoom参加80名（デバイス80台）

主催：一般社団法人横浜市保土ヶ谷区医師会

お問合せ 保土ヶ谷区在宅医療相談室 TEL045-465-6366

日本医師会生涯教育制度カリキュラムコード:81（終末期のケア） 1単位

申込はこちら



締切：7月13日(日)

